

新モビリティサービス推進事業について

1. 新型輸送サービス導入支援事業（AI オンデマンド交通）

【概要】

AI オンデマンド交通における利用者登録、利用者からの予約受付、最適な運行ルート
の検索・設定・運行等の一連の流れに必要なシステムの導入支援に係る国の補助制度※を
活用し、令和6年2月から南部地域（南横山・横山校区）に新たな公共交通サービスを導入。

※地域公共交通確保維持改善事業費補助金は令和4年度補正予算分

【令和5年度事業決算】

＜収入の部＞ (単位：円)

項 目	当初予算額	収入済額	比較	備考
市負担金	6,663,333	6,509,641	△ 153,692	
国庫補助金	320,000	301,035	△ 18,965	
計	6,983,333	6,810,676	△ 172,657	

＜支出の部＞ (単位：円)

項 目	当初予算額	支出済額	不用額	備考
導入及び運行経費	6,983,333	6,810,676	172,657	
計	6,983,333	6,810,676	172,657	

【令和5年度事業内容】

実施項目		実施内容	
A I オンデマンド交通の導入		南部地域のまちづくりと連携した持続可能な公共交通を構築するため、オレンジバスの代替交通としてAIオンデマンド交通を導入し、令和6年2月から3月無償運行を行った。	
対象地域	実施時期	形成計画における目標との関係	事業主体
市南部地域 (南横山・横山)	R5.7～R6.3	人口に対する一般路線バス利用率5.4%以上 人口に対する地域バス利用率0.17%以上 (和泉市地域公共交通網形成計画)	市 交通事業者 地域住民

2. 新モビリティサービス事業計画策定支援事業

【概要】

新モビリティサービス事業計画の策定に必要な調査や、当該計画の達成状況等の評価に係る事業に国の補助制度※を活用し、阪和線西エリアにおける AI オンデマンド交通の導入とともにモビリティサービスのシームレス化を検討。

※地域公共交通確保維持改善事業費補助金は令和4年度補正予算分

【令和5年度事業決算】

＜収入の部＞ (単位：円)

項 目	当初予算額	収入済額	比較	備考
市負担金	2,422,000	2,422,000	0	
国庫補助金	2,220,000	2,220,000	0	
計	4,642,000	4,642,000	0	

＜支出の部＞ (単位：円)

項 目	当初予算額	支出済額	不用額	備考
委託料	4,642,000	4,642,000	0	
計	4,642,000	4,642,000	0	

【令和5年度事業内容】

実施項目		実施内容	
A I オンデマンド運行計画の策定		阪和線西エリアの交通不便地域における移動需要などのデータを収集分析するとともに、ワークショップを開催し、A I オンデマンド交通サービスの導入に向けた検討案を取りまとめる。	
対象地域	実施時期	形成計画における目標との関係	事業主体
市北部・北西部地域 (国府・池上・信太)	R5.7～R6.3	人口に対する市内鉄道駅乗車率31.6%以上 人口に対する地域バス利用率0.17%以上 (和泉市地域公共交通網形成計画)	市 交通事業者 地域住民